

アウトカム指標及び目標の効果検証（達成状況）（令和 6 年度）

令和 6 年度に専門家派遣事業または 405 事業（※）を利用し、計画策定後 2 期目及び 3 期目の決算を経過した中小企業者を対象として、以下の指標と目標を設定し検証を行うこととしているが、検証時期に達しておらず、令和 8 年度及び令和 9 年度に検証予定である。

（※）当協会の補助金を利用した中小企業者に限定する。

【アウトカム指標】

①ローカルベンチマーク 6 指標（個人事業主はア～ウに限定する）

ア 売上増加率 イ 営業利益率 ウ 労働生産性

エ EBITDA 有利子負債倍率 オ 営業運転資本回転期間 カ 自己資本比率

②CRD 評点

→法人は CRD モデル 3 スコア、個人は CRD モデル 4 スコア

③正常化状況

→検証対象決算期（2 期または 3 期）において期限延長・返済緩和の有無

上記①～③の指標を決算 0 期と対象決算期（2 期または 3 期）の改善状況を検証し、①、②については改善された指標ごとに 1 ポイントを、③についてはデータ抽出日または検証日時点において期限延長や返済緩和を行っていない場合 3 ポイントを付与する。なお、個人事業主の場合、①については改善された指標ごとに 2 ポイントを付与する。また、各指標を比較した結果、同率または同数の場合はポイントを付与する。

【目標値】

各支援事業を利用して計画策定後 3 期目の決算を経過した中小企業者が、上記の検証方法において 3 ポイント以上である場合に経営支援の効果が認められたものとし、その割合を 30%とする。